

さく きゅうおおさわしょう

## 佐久・旧大沢小で「金田一」気分

年 組 名前

佐久市の「旧大沢小学校」が、連続ドラマ「金田一少年の事件簿」第1話に登場しました。続々と見学に訪れる市民らや、校舎を守っている人たちの思いについて、考えてみましょう。

①旧大沢小の校舎は、いつ建てられた、どんな校舎ですか。リード(第1段落)から書きましょう。

いつ—

校舎—

②撮影地を巡る動きは、何と呼ばれていますか。

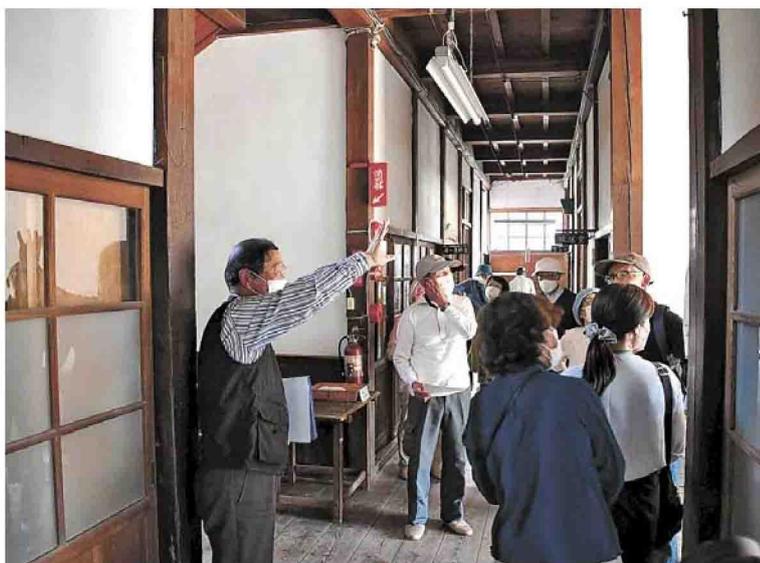
③保存会長の永井一男さんによると、バスツアー客の来訪は昨年12月から、どのくらいあるといますか。

④2階建ての旧校舎は、どんな構造ですか。

⑤永井さんは、どんなことも魅力の一因とみえていますか。

⑥あなたの住む地域で、大切に守られてきた建物や、魅力的な場所などがありますか。調べてみましょう。

## 明治の洋風木造校舎 雰囲気たっぷり



旧校舎でバスツアー客を案内する永井さん(左)

明治時代に建てられた佐久市の洋風木造校舎「旧大沢小学校」(市有形文化財)が、アイドルグループ「なにわ男子」の道枝駿佑さん主演の連続ドラマ「金田一少年の事件簿」第1話(24日放送)に登場し、25日、市民らが続々と見学に訪れた。昨年末から旅行会社のバスツアーも続いており、地元保存会は活動に弾みがつくと喜んでいる。

## 佐久・旧大沢小で「金田一」気分

## ドラマロケ地に「感動」ファン続々

「やばい。感動です」。道枝さんのファンという市内の会社員小須田実夢さん(19)は25日、ツイッターでロケを知って早速現地を訪れた。撮影地を巡る動きは「聖地巡礼」と呼ばれる。内部は一般公開していないが、25日は別の予約客の案内で現地にいた保存会長の永井一男さん(75)がガイドした。

相次ぐ巡礼客に、永井さんはドラマの影響を感じ「毎日(校舎を)開けていないとだめだなあ」。バスツアー客の来訪は昨年12月から10回以上あるといい、「いずれこういう時期が来ると思っていた」と胸を張る。

1893(明治26)年建築で2階建ての旧校舎は廊下の両側に教室、建物中央に踊り場付き階段を備える構造で、当時は珍しいガラス窓を多く採用。一度はアルミ製窓枠に取り換えられたが、保管していた元の木製窓枠に戻ったことも魅力の一因と永井さんはみる。25日、旅行会社「クラブツーリズム」のツアーでは神奈川からの12人が訪問。年配客から「懐かしい」との声が上がっていた。

今年5月2～5日の午前10時～午後4時に一般公開を予定している。

(2022年4月26日朝刊・地域面(東信))

さく きゅうおおさわしょう

## 佐久・旧大沢小で「金田一」気分

解答例

年 組 名前

佐久市の「旧大沢小学校」が、連続ドラマ「金田一少年の事件簿」第1話に登場しました。続々と見学に訪れる市民らや、校舎を守っている人たちの思いについて、考えてみましょう。

①旧大沢小の校舎は、いつ建てられた、どんな校舎ですか。リード（第1段落）から書きましょう。

いつ— 明治時代

校舎— 洋風木造校舎

②撮影地を巡る動きは、何と呼ばれていますか。

【答え】 聖地巡礼

③保存会長の永井一男さんによると、バスツアー客の来訪は昨年12月から、どのくらいあるといいますか。

【答え】 10回以上

④2階建ての旧校舎は、どんな構造ですか。

【答え】 廊下の両側に教室、建物中央に踊り場付き階段を備える構造

⑤永井さんは、どんなことも魅力の一因とみていますか。

【答え】 一度はアルミ製窓枠に取り換えられたが、保管していた元の木製窓枠に戻ったこと

⑥あなたの住む地域で、大切に守られてきた建物や、魅力的な場所などがありますか。調べてみましょう。

【答え】 略